

## パラグアイの日系人社会の研修員が 帰国後のアクションプランを発表！

国際協力機構(JICA)北陸センターは、石川県立看護大学と羽咋市社会福祉協議会の協力の下、6月29日(金)からパラグアイ国より2名の研修員を招聘し、看護大学や羽咋市内で研修を実施してきました。

これまで日本で学んだ研修内容を基に帰国後、研修員の方々がどのように自分たちの活動に活かしていくかについて活動計画を発表していただきます。

研 修 名： 高齢者福祉におけるケアシステムと人材育成  
 日 時： 2018年7月9日(月)13:00~14:00  
 会 場： 石川県立看護大学 地域ケア総合センター研修室

### 【研修背景・概要】

パラグアイをはじめとする南米では、日系移住者の高齢化が進み、日本人会の高齢者福祉ボランティア達がデイサービス等の取り組みを継続して実施し、高齢者福祉の大きな役割を担っています。しかし、当該日本人会幹部の高齢者福祉に対する理解は十分とは言えない状況であるため、日本人会幹部向けの視察型の研修を実施することで高齢者福祉に対する理解を深めてもらいます。

当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標3の“すべての人に健康と福祉を”を主な目標に取り組んでいます。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



**本研修につきまして、取材・報道方よろしくお願いたします！！**

なお、発表時間・実施場所は予定なく変更になる可能性がありますので、取材いただく場合には、必ず事前にご連絡ください。

<b>【本件に関する問い合わせ先】</b>
(独) 国際協力機構北陸センター (JICA北陸) 担当／名村欣哉 TEL: 076-233-5931 e-mail : <a href="mailto:Namura.Kinya.2@jica.go.jp">Namura.Kinya.2@jica.go.jp</a>